

## 業 務 仕 様 書

### 1 業務名

令和 8 年度巡回型定期健康診断、特別健康診断（深夜業従事者）、特別健康診断（鉛業務員）及び特別健康診断（潜水業務員）業務

### 2 目的

本業務は、労働安全衛生法第 66 条第 1 項、労働安全衛生規則第 44 条第 1 項及び同第 45 条第 1 項の規定により、事業者が義務づけられた健康診断を行うことを目的とする。

### 3 履行場所

発注者の指定する場所

別添 1 「所属別受診者一覧表」の巡回所属のとおり

### 4 履行期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までの間

### 5 受診予定者数及び実施回数等

別添 1 「所属別受診者一覧表」のとおり

### 6 検査項目

別添 2 「検査項目」のとおり

### 7 業務内容

#### (1) 巡回実施期間

ア 定期健康診断、特別健康診断（鉛業務員）及び特別健康診断（潜水業務員）

令和 8 年 6 月 1 日から令和 8 年 9 月 30 日までの間

イ 特別健康診断（深夜業従事者）、特別健康診断（鉛業務員）及び特別健康診断（潜水業務員）

令和 8 年 11 月 2 日から令和 9 年 2 月 26 日までの間

※ 特別健康診断（鉛業務員）及び特別健康診断（潜水業務員）の 1 回目と 2 回目の実施間隔は概ね 6 ヶ月以内とする。

#### (2) 未受診者に対する対応

(1) の期間中に受診できなかった職員については、発注者から申入れがあった場合、発注者と協議して受注者が指定する場所において受診させるものとする。

### 8 履行日の決定

受注者は、履行日について、発注者と協議して決定することとするが、発注者の業務運営に支障が生じないよう考慮しなければならない。

また、受付時間は、原則として午前 8 時 30 分から午前 11 時 30 分までとするが、履行場所及び受診予定者数により短縮又は延長することができることとする。

### 9 業務責任者及び業務担当者

受注者は、履行場所ごとの業務従事者名簿（以下「名簿」という。）を作成し、巡回を開始する日の 5 日前までに発注者へ提出しなければならない。

また、業務責任者及び業務担当者に変更があった場合は名簿を修正し、都度速やかに発注者へ提出しなければならない。

なお、名簿において履行場所ごとの業務責任者を指定すること。

#### 10 受注者の請求による履行日等の変更

受注者は、やむを得ない事情により履行予定日に業務が実施できない場合や、履行日の受診状況等によりその日の履行の完了が見込めない場合は、履行日及び実施回数について発注者と協議して変更することができることとする。

#### 11 各健康診断結果のデータ送付

発注者は、暗号化した受診予定者のファイル（別添3「レコード仕様書」のCSVデータのこと。以下「CSVデータ」という。）を電子メールにより受注者に送信する。

受注者は、復号化のために必要なパスワードを発注者に問い合わせること。

受注者は、当該CSVデータを外部回線に接続された端末に内蔵された電磁的記録媒体に保存してはならない。やむを得ず一時的に保存したときは、可能な限り速やかに消去すること。

#### 12 受診票等の事前送付

##### (1) 受診者の所属が別添1「所属別受診者一覧表」に記載された所属の場合

受注者は、各健康診断履行日の8日前までに受診者の所属へ受診票等の書面を送付すること。

##### (2) 受診者の所属が(1)以外の場合

受注者は、前11のCSVデータに記載された所属コードごとに受診票等の書面を封入し、各健康診断履行日の8日前までに広島県警察本部警務部厚生課健康管理推進室（以下「健康管理推進室」という。）へ送付すること。

#### 13 業務の報告

報告書等による報告期限は次のとおりとする。ただし、緊急性のあるものについては適宜報告すること。

##### (1) 定期健康診断及び特別健康診断（深夜業従事者）

###### ア 受診者通知用の検査結果報告

###### (ア) 受診者の所属が別添1「所属別受診者一覧表」に記載された所属の場合

受注者は、概ね1ヶ月分の受診者通知用の各健康診断結果を翌月15日（閉庁日の場合は翌開庁日とする。以下同じ。）までに受診者の所属へ送付すること。

報告書の様式については受注者の任意とするが、受診者通知用は個別の封書とし、所属あての発送用封書には、業務名、受注者名、受診月及び報告件数を表記すること。

###### (イ) 受診者の所属が(ア)以外の場合

受注者は、概ね1ヶ月分の受診者通知用の各健康診断結果を翌月15日までに健康管理推進室へ送付すること。報告書の様式については受注者の任意とするが、受診者通知用は個別の封書とし、所属コードごとに封入する。所属コードごとの封書には業務名、受注者名、受診月及び報告件数を表記すること。

###### イ 発注者への検査結果報告

受注者は、概ね1ヶ月分の検査結果について翌月15日までに次の電子データ及びPDF化した書面により報告すること。

###### (ア) 電子データ

CSVデータ及び厚生労働省が定める電子的な標準様式（XML形式等）を作成すること。

###### (イ) 書面（PDFファイル等）

前(1)アの様式をPDF化、又はエクセル等のデータ出力により作成すること。

(2) 特別健康診断(鉛業務員)及び特別健康診断(潜水業務員)

受注者は、受診者ごとに別添「鉛健康診断個人票」及び「高気圧業務健康診断個人票」により検査結果の報告書を1部作成し、各回実施後20日以内に発注者に提出すること。2回目の報告書は、令和9年3月15日までに発注者に提出すること。

14 その他

- (1) 本契約に必要な書類等の作成及び納入に係る一切の費用は、受注者が負担するものとする。
- (2) 本業務仕様書における協議については口頭で行うものとし、発注者又は受注者が書面が必要であると認める場合は書面に記録するものとする。

所属別受診者一覧表

巡回所属	住所	連絡先	定期健康診断		特別健康診断					
			40歳未満	実施回数	深夜業従事者	鉛業務員		潜水業務員		実施回数
						1回目	2回目	1回目	2回目	
広島県運転免許センター	広島市佐伯区石内南三丁目1番1号	(082) 228-0110	28	1	—					—
広島県警察学校	安芸郡坂町平成ヶ浜二丁目2番27号	(082) 885-9110	363	2	20	2	2			1
機動隊	安芸郡坂町平成ヶ浜五丁目3番9号	(082) 886-3110	82	1	—	12	12	39	39	1
広島中央警察署	広島市中区基町9番48号	(082) 224-0110	188	2	120	1	1			2
広島東警察署	広島市東区二葉の里三丁目4番22号	(082) 506-0110	87	1	90	1	1			1
広島西警察署	広島市西区商工センター四丁目1番3号	(082) 279-0110	91	1	100	1	1			1
広島南警察署	広島市南区出汐二丁目4番65号	(082) 255-0110	152	2	100	1	1			1
安佐南警察署	広島市安佐南区西原九丁目3番20号	(082) 874-0110	99	1	110					2
安佐北警察署	広島市安佐北区可部四丁目14番13号	(082) 812-0110	59	1	70					1
佐伯警察署	広島市佐伯区倉重一丁目26番1	(082) 922-0110	73	1	80					1
海田警察署	安芸郡海田町つくも町1番45号	(082) 820-0110	65	1	60					1
廿日市警察署	廿日市市本町1番10号	(0829) 31-0110	43	1	60					1
大竹警察署	大竹市本町一丁目8番10号	(0827) 53-0110	24	1	40					1
山県警察署	山県郡安芸太田町大字加計3760番地1	(0826) 22-0110	24	1	40					1
呉警察署	呉市西中央二丁目2番4号	(0823) 29-0110	80	1	70					1
(音戸分庁舎)	呉市音戸町南隠渡一丁目11番48号	(0823) 51-0110	—	—	10					1
広警察署	呉市広大新開一丁目5番6号	(0823) 75-0110	52	1	60					1
江田島警察署	江田島市江田島町中央四丁目13番1号	(0823) 42-0110	20	1	30					1
東広島警察署	東広島市西条昭和町4番11号	(082) 422-0110	94	1	110					2
竹原警察署	竹原市中央一丁目1番13号	(0846) 22-0110	29	1	20					1
(大崎上島分庁舎)	豊田郡大崎上島町木江4952番地1	(0846) 22-0110	—	—	20					1
福山東警察署	福山市三吉町南二丁目5番31号	(084) 927-0110	206	2	180					2
福山西警察署	福山市神村町3106番地の1	(084) 933-0110	44	1	60					1
福山北警察署	福山市神辺町新道上三丁目14番	(0847) 46-0110	73	1	70					1
尾道警察署	尾道市新浜一丁目7番34号	(0848) 22-0110	80	1	60					1
(因島分庁舎)	尾道市因島土生町1900番地の3	(0845) 22-0110	—	—	20					1
三原警察署	三原市皆実三丁目2番6号	(0848) 67-0110	52	1	70					1
府中警察署	府中市鵜飼町542番地の3	(0847) 46-0110	22	1	30					1
三次警察署	三次市十日市中二丁目6番6号	(0824) 64-0110	44	1	60					1
庄原警察署	庄原市中本町一丁目3番8号	(0824) 72-0110	28	1	40					1
安芸高田警察署	安芸高田市吉田町吉田1204番地2	(0826) 47-0110	18	1	50					1
世羅警察署	世羅郡世羅町大字西上原427番地1	(0847) 22-0110	12	1	30					1
		合計	2,232	33	1,880	18	18	39	39	35

※人数については、見込みであるため増減する。

## 検 査 項 目

検査項目		定期健康診断	特別健康診断		
		40歳未満 その他希望する職員	深夜業 従事者	鉛業務員	潜水 業務員
既往症、業務歴、喫煙歴及び服薬歴の調査		○	○	○	○
自覚症状及び他覚症状の有無の検査		○	○	○	○
作業条件の簡易な調査		－	－	○	－
身長、体重		○	○	－	－
腹囲		○	○	－	－
視力		○	○	－	－
聴力	1,000・4,000Hz	○	○	－	○
血圧測定		○	○	－	○
鼓膜		－	－	－	○
胸部X線検査		○	－	－	－
貧血検査	赤血球数	○	○	－	－
	血色素量	○	○	－	－
肝機能検査	AST(GOT)	○	○	－	－
	ALT(GPT)	○	○	－	－
	γ-GT(γ-GTP)	○	○	－	－
血中脂質検査	HDLコレステロール	○	○	－	－
	LDLコレステロール	○	○	－	－
	中性脂肪	○	○	－	－
血糖検査	空腹時血糖	○	○	－	－
	ヘモグロビンA1c	○	○	－	－
血液中の鉛の量の検査		－	－	○	－
尿検査	尿中の糖及び蛋白の有無の検査	○	○	－	○
	尿中のデルタアミノレブリン酸の量の検査	－	－	○	－
心電図検査	12誘導	○	○	－	－
四肢の運動機能の検査		－	－	－	○
肺活量の測定		－	－	－	○

○…必須，－…不要

レコード仕様書							別添3
ファイル（レコード）名： 検診データ					ファイル I D： kensin.csv		
No	項目名称		属性	最大 桁数	必須	備考	
1	検診区分		X	1	○	・1:一般定期 3:人間ドック 4:深夜 ※入力済のデータを県警より送付します	
2	実施(医療)機関コード		X	3	○	※入力済のデータを県警より送付します	
3	職員番号		X	6	○	・6桁 ※入力済のデータを県警より送付します	
4	氏名フリガナ		X	30	○	・半角カタカナを設定 ※入力済のデータを県警より送付します	
5	所属CD		X	5		・前ゼロ ※入力済のデータを県警より送付します	
6	職名CD		X	5		・前ゼロ ※入力済のデータを県警より送付します	
7	階級CD		X	3		・前ゼロ ※入力済のデータを県警より送付します	
8	係CD		X	3		・前ゼロ ※入力済のデータを県警より送付します	
9	検診年月日		X	10		・YYYY/MM/DD形式で設定 入力例:2015/7/1 ・受診した人については必須	
10	身体計測	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・身長、体重、腹囲、体脂肪率のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
11		身長	X	5		・単位はcm ・小数点以下第1位まで 入力例:180.0	
12		体重	X	5		・単位はkg ・小数点以下第1位まで 入力例:72.0	
13		腹囲	X	5		・単位はcm ・小数点以下第1位まで 入力例:87.5	
14		体脂肪率	X	4		・単位は% ・小数点以下第1位まで 入力例:18.0	
15	視力	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・裸眼右、裸眼左、矯正右、矯正左のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
16		裸眼	右	X	4	・入力例:0.03、0.1、1.5 ・小数点第2位まで入力可	
17			左	X	4	・入力例:0.03、0.1、1.5	
18		矯正	右	X	4	・入力例:0.03、0.1、1.5	
19			左	X	4	・入力例:0.03、0.1、1.5	
20	眼底検査	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・KW、Scheie H、Scheie Sのいずれかが入力されている場合、判定は必須	
21		KW	右	X	1	・1:0度 2:I度 3:II度 4:IIa度 5:IIb度 6:III度 7:IV度 ・KW、Scheie分類に左右の区分を付けていない場合等判定コードによりがたい場合は所見に記入	
22			左	X	1	・1:0度 2:I度 3:II度 4:IIa度 5:IIb度 6:III度 7:IV度	
23		Scheie H	右	X	1	・1:0度 2:I度 3:II度 6:III度 7:IV度	
24			左	X	1	・1:0度 2:I度 3:II度 6:III度 7:IV度	
25		Scheie S	右	X	1	・1:0度 2:I度 3:II度 6:III度 7:IV度	
26			左	X	1	・1:0度 2:I度 3:II度 6:III度 7:IV度	
27		所見1	X	140		・眼底検査の所見を設定(全角70文字まで)	
28	所見2	X	140		・眼底検査の所見を設定(全角70文字まで)		
29	聴力	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・右1000Hz、右4000Hz、左1000Hz、左4000Hzのいずれかが入力されている場合、判定は必須	
30		1000Hz	右	X	1	・1:所見なし 2:所見あり	
31			左	X	1	・1:所見なし 2:所見あり	
32		4000Hz	右	X	1	・1:所見なし 2:所見あり	
33			左	X	1	・1:所見なし 2:所見あり	
34	血圧	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・最高、最低の片方のみ入力は不可	
35		最高	X	3		・単位はmmHg 入力例:120 ・最高、最低が入力されている場合、判定は必須	
36		最低	X	3		・単位はmmHg 入力例:80	
37	尿検査	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・蛋白、潜血のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
38		蛋白	X	1		・1:- 2:± 3:++ 4:+++ 5:++++ 6:+++++	
39		潜血	X	1		・1:- 2:± 3:++ 4:+++ 5:++++	
40	血液一般	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・白血球数、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値、血小板数のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
41		白血球数	X	5		・単位は/ $\mu$ l 入力例:9700	
42		赤血球数	X	3		・単位は $10^4$ / $\mu$ l 入力例:510	
43		血色素量	X	4		・単位はg/dl ・小数点以下第1位まで 入力例:14.6	
44		ヘマトクリット値	X	4		・単位は% ・小数点以下第1位まで 入力例:43.2	
45		血小板数	X	4		・単位は $10^4$ / $\mu$ l ・小数点以下第1位まで 入力例:32.8	
46	肝機能	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・AST(GOT)、ALT(GPT)、 $\gamma$ -GTP、総蛋白、アルブミン、LDH、ALP、総ビリルビンのいずれかが入力されている場合、判定は必須	
47		AST(GOT)	X	4		・単位はU/l 入力例:19	
48		ALT(GPT)	X	4		・単位はU/l 入力例:26	
49		$\gamma$ -GTP	X	4		・単位はU/l 入力例:39	
50		総蛋白	X	3		・単位はg/dl ・小数点以下第1位まで 入力例:7.2	
51		アルブミン	X	4		・単位はg/dl ・小数点以下第1位まで 入力例:4.5	
52		LDH	X	4		・単位はU/l 入力例:173	
53		ALP	X	4		・単位はU/l 入力例:220	
54		総ビリルビン	X	4		・単位はmg/dl ・小数点以下第1位まで 入力例:0.8	
55	肝炎	判定	X	1		・「判定コード」参照 ・HBs抗原、HBs抗体、HCV抗体のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
56		HBs抗原	X	1		・1:- 2:+	
57		HBs抗体	X	1		・1:- 2:+	
58		HCV抗体	X	1		・1:- 2:+	

レコード仕様書							別添3
ファイル（レコード）名： 検診データ				ファイル I D： kensin.csv			
No	項目名称	属性	最大桁数	必須	備考		
59	血中脂質	判定	X	1	・「判定コード」参照	・総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
60	総コレステロール	X	3		・単位はmg/dl 入力例:160		
61	HDLコレステロール	X	3		・単位はmg/dl 入力例:50		
62	LDLコレステロール	X	3		・単位はmg/dl 入力例:70		
63	中性脂肪	X	4		・単位はmg/dl 入力例:40		
64	糖代謝	判定	X	1	・「判定コード」参照	・空腹時血糖、随時血糖、HbA1c(NGSP)、尿糖のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
65	空腹時血糖	X	3		・単位はmg/dl 入力例:97		
66	随時血糖	X	3		・単位はmg/dl 入力例:101		
67	H b A 1 c (NGSP)	X	4		・単位は% ・小数点以下第1位まで 入力例:5.3		
68	尿糖	X	1		・1:－ 2:± 3:＋ 4:＋＋ 5:＋＋＋ 6:＋＋＋＋		
69	膵機能	判定	X	1	・「判定コード」参照	・アミラーゼが入力されている場合、判定は必須	
70	アミラーゼ	X	4		・単位はU/l 入力例:121		
71	痛風	判定	X	1	・「判定コード」参照	・尿酸値が入力されている場合、判定は必須	
72	尿酸値	X	4		・単位はmg/dl ・小数点以下第1位まで 入力例:6.4		
73	腎機能	判定	X	1	・「判定コード」参照	・クレアチニン、eGFRが入力されている場合、判定は必須	
74	クレアチニン	X	5		・単位はmg/dl ・小数点以下第2位まで 入力例:0.82		
75	e G F R	X	5		・単位はml/min/1.73m <sup>2</sup> ・小数点以下第1位まで 入力例:71.4		
76	便潜血	判定	X	1	・「判定コード」参照	・便潜血が入力されている場合は、判定は必須 ・(±)の場合は(＋)とする	
77	便潜血（原則2回法）	X	1		・1:(－) 2:(－)(－) 3:(＋) 4:(＋)(－) 5:(－)(＋) 6:(＋)(＋)		
78	肺機能	判定	X	1	・「判定コード」参照	・肺活量実測値、努力性肺活量、%肺活量、%1秒量、1秒率のいずれかが入力されている場合、判定は必須	
79	肺活量実測値	X	4		・単位はℓ 小数点以下第2位まで 入力例:5.00		
80	努力性肺活量	X	4		・単位はℓ 小数点以下第2位まで 入力例:5.00		
81	%肺活量	X	5		・単位は% ・小数点以下1位まで 入力例:80.0		
82	%1秒量	X	5		・単位は% ・小数点以下1位まで 入力例:108.9		
83	1秒率	X	5		・単位は% ・小数点以下1位まで 入力例:70.0		
84	心電図	判定	X	1	・「判定コード」参照	・判定が入力されている場合は、所見1は必須 ・所見1が入力されている場合は、判定は必須	
85	所見1	X	140		・心電図に関する所見を設定(全角70文字まで)		
86	所見2	X	140		・心電図に関する所見を設定(全角70文字まで)		
87	所見3	X	140		・心電図に関する所見を設定(全角70文字まで)		
88	胸部X線	判定	X	1	・「判定コード」参照	・判定が入力されている場合は、所見1は必須 ・所見1が入力されている場合は、判定は必須	
89	所見1	X	140		・胸部X線に関する所見を設定(全角70文字まで)		
90	所見2	X	140		・胸部X線に関する所見を設定(全角70文字まで)		
91	上部消化管検査	判定	X	1	・「判定コード」参照	・判定が入力されている場合は、所見1は必須 ・所見1が入力されている場合は、判定は必須	
92	撮影区分	X	1		・1:X線 2:内視鏡		
93	所見1	X	140		・胃部X線に関する所見を設定(全角70文字まで)		
94	所見2	X	140		・胃部X線に関する所見を設定(全角70文字まで)		
95	所見3	X	140		・胃部X線に関する所見を設定(全角70文字まで)		
96	所見4	X	140		・胃部X線に関する所見を設定(全角70文字まで)		
97	所見5	X	140		・胃部X線に関する所見を設定(全角70文字まで)		
98	腹部超音波検査	判定	X	1	・「判定コード」参照	・判定が入力されている場合は、所見1は必須 ・所見1が入力されている場合は、判定は必須	
99	所見1	X	140		・腹部超音波検査に関する所見を設定(全角70文字まで)		
100	所見2	X	140		・腹部超音波検査に関する所見を設定(全角70文字まで)		
101	所見3	X	140		・腹部超音波検査に関する所見を設定(全角70文字まで)		
102	所見4	X	140		・腹部超音波検査に関する所見を設定(全角70文字まで)		
103	所見5	X	140		・腹部超音波検査に関する所見を設定(全角70文字まで)		

レコード仕様書						別添3
ファイル（レコード）名： 検診データ				ファイル I D： kensin.csv		
No	項目名称	属性	最大桁数	必須	備考	
104	所見6	X	140		・腹部超音波検査に関する所見を設定(全角70文字まで)	
105	判定	X	1	○	・「判定コード」参照	
106	総合所見 所見1	X	4000	○	・「判定コード」参照 ・総合所見を設定(全角2000文字まで) ・判定が入力されている場合は、所見1は必須 ・所見1が入力されている場合は、判定は必須 ・総合判定をしていない場合は、各判定のもっとも重たい判定を記入	
107	医師氏名	X	60	○	・名称を記入(全角30文字まで)	
108	改行コード				CRLF	
<div>・ 各項目は半角カンマ（,）で区切ってください。（ダブルコーテーション（"））は必要ありません） カンマは、各項目の区切り以外では使用しないでください。</div> <div>・ 判定は下記のいずれかを入力してください。 1 異常なし   2 日常生活良   3 経過観察   4 要再検査   5 要精密検査   6 要治療   7 治療中   8 その他</div> <div>・ 検診区分、実施（医療）機関コード、職員番号、氏名フリガナ、所属CD、職名CD、階級CD、係CDが入力済のデータを広島県警察本部より送付します。</div> <div>・ 送付されたデータにない職員が受診した場合は、職員番号に“@@@@@”と入力してください。</div> <div>・ 受診した職員には、検診年月日(20〇〇/〇/〇の形式で)を必ず入力してください。</div> <div>・ 受診した職員のみ<sup>の</sup>データを送付してください。</div> <div>・ 何回かに分けて検診データを送付して頂く場合、新規送付分<sup>のみ</sup>のデータを送付してください。</div>						



## 鉛健康診断個人票

氏名		生年月日	年 月 日	雇入年月日	年 月 日
		性 別	男 ・ 女		
鉛業務の経歴					
健診機関名					
健診年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
年 齢		歳	歳	歳	歳
1. 雇入れ 2. 配置替え 3. 定期の別					
鉛業務名					
作業条件の簡易な調査の結果					
鉛による既往歴					
自覚症状					
他覚症状					
血液中の鉛の量(μg/100ml)					
尿中のデルタアミノレブリン酸の量(mg/l)					
医師が必要と認める者に行う検査					
作業条件の調査の結果					
貧血検査	血色素量(g/dl)				
	赤血球数(万/mm <sup>3</sup> )				
赤血球中のプロトポルフィリンの量( )					
神経学的検査					
その他の検査					
医師の診断					
診断年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
健康診断を実施した医師の氏名					
医師の意見					
意見を述べた年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
意見を述べた医師の氏名					
備考					

## 備考

- 1「1. 雇入れ 2. 配置替え 3. 定期の別」の欄は、該当番号を記入すること。
- 2「鉛業務名」の欄は、労働安全衛生法施行令別表第4の鉛業務の種類を号数で記入すること。
- 3「自覚症状」及び「他覚症状」の欄は、次の番号で記入すること。
  1. 食欲不振、便秘、腹部不快感、腹部の痙攣等の消化器症状
  2. 四肢の伸筋麻痺又は知覚異常等の末梢神経症状
  3. 関節痛
  4. 筋肉痛
  5. 蒼白
  6. 易疲労感
  7. 倦怠感
  8. 睡眠障害
  9. 焦燥感
  10. その他
- 4 血液中の鉛の量及び尿中のデルタアミノレブリン酸の量の検査について、鉛中毒予防規則第53条第2項の規定により、医師が必要でないと認めて省略した場合には、「血液中の鉛の量」及び「尿中のデルタアミノレブリン酸の量」の欄に「＊」を記入すること。この場合、必要により備考欄にその理由等を記入すること。
- 5「赤血球中のプロトポルフィリンの量」の欄の( )内には「μg/100ml全血」、「μg/100ml赤血球」等の単位を記入すること。
- 6「医師の診断」の欄は、異常なし、要精密検査、要治療等の医師の診断を記入すること。
- 7「医師の意見」の欄は、健康診断の結果、異常の所見があると診断された場合に、就業上の措置について医師の意見を記入すること。

様式第1号(第39条関係)(表面)

## 高気圧業務健康診断個人票

氏名		生年月日	年 月 日	雇入年月日	年 月 日
		性 別	男 ・ 女		
健診機関名					
健診年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
既往歴					
高気圧業務の経歴					
自覚症状又は他覚症状 骨・関節	関節の痛み	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	腰の痛み	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	下肢の痛み	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	耳鳴り	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	その他	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
骨・関節	四肢の運動機能				
	エックス線直接撮影				
聴器	鼓膜				
	聴力 右 1000Hz	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり
	聴力 右 4000Hz	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり
	聴力 左 1000Hz	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり
	聴力 左 4000Hz	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり	1所見なし 2所見あり
循環器	血圧	/	/	/	/
	心電図				
呼吸器	肺活量	ml	ml	ml	ml
	肺換気機能	%	%	%	%
尿検査	糖	- + ++ +++	- + ++ +++	- + ++ +++	- + ++ +++
	蛋白	- + ++ +++	- + ++ +++	- + ++ +++	- + ++ +++
作業条件					
参考事項					
医師の診断					
労働安全衛生規則に定める追加健康診断の必要性確認欄		必要 ・ 不要	必要 ・ 不要	必要 ・ 不要	必要 ・ 不要
診断年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
健康診断を実施した医師の氏名					
医師の意見					
意見を述べた年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
意見を述べた医師の氏名					

様式第1号(第39条関係)(裏面)

備考

- 1 「参考事項」の欄には、この票に記載した高気圧業務健康診断を行うまでの期間にとられた高気圧障害に関する医学的処置及び就業上の措置について記入すること。
- 2 「医師の診断」の欄は、異常なし、要精密検査、要治療等の医師の診断を記入すること。
- 3 「医師の意見」の欄は、健康診断の結果、異常の所見があると診断された場合に、就業上の措置について医師の意見を記入すること。
- 4 この票に記載しきれない事項については、別紙に記載して添付すること。